

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	サッカーを中心としたスポーツ振興事業		
事業担当	都市整備部 総合公園課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託・協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
	目的・目標		事業の概要
スポーツ・レクリエーションの活動の充実や地域の交流を深め、世代を超えたふれあいの輪が広がっています。		「サッカーのまち」として定着させるため、湘南ベルマーレスポーツクラブによるサッカースクール等を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	スクール開催回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	62	63	64		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	スクール参加者数			単位	人
	説明・算定式	親子サッカー教室:水曜日30組全8回、金曜日30組全8回、レディースサッカー教室50名全8回、未就園児親子サッカー教室20組全8回を年2回(前期と後期) 平均参加率約70%				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	2,077	1,872	2,158		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
進捗状況	①: 予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
馬入ふれあい公園指定管理者が取り組む地域スポーツの普及と振興として、子どもたちの運動能力向上やスポーツへの関心を広げるため、湘南ベルマーレスポーツクラブによる親子サッカー教室、レディースサッカー教室、未就園児親子スポーツ教室を64回開催しました。参加人数は2,158人でした。						
平成27年度の検証結果	A: 成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	実施後のアンケートでは、次回も参加したい旨の回答も多く、サッカー人口の裾野を拓げる意味でも事業の必要性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	比較的使用が少ない平日の昼間という時間帯での教室の実施であるため、施設の有効活用の点からも、有効性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域スポーツの普及・振興という目的から、指定管理者が持つ専門的ノウハウを活用した事業でもあり妥当であると考えます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	指定管理者というツールを有効に活用した事業であり効率性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 この事業を継続し、さらに多くの参加者を得るためには、指定管理者のもつノウハウを活用し事業内容の充実を図り、募集方法の再検討とPRを積極的に行う必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		スクールの開催	スクールの開催	スクールの開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0
執行率 (%)		—	—	—

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 馬入ふれあい公園指定管理者と十分連携し、ノウハウを生かした各種サッカー教室を開催します。
課長コメント より多くの市民がスポーツを体験する機会を提供するために指定管理者のノウハウを生かし、スクール内容の充実とともに市民への告知等宣伝を積極的に行います。